



岸綾子議員

「適時適育」と  
英才教育

岸綾子議員 議員職16年の最終一般質問は教育分野が妥当と考えた。町の教育方針の中心理念として継承されてきた「新適時適育」は、地・徳・体の全分野において、適切な時期に適切な教育をほどこすこととあり、もつともなものと思ってきた。翻って、意欲・実力共に優れる子ども「英才教育」に目を向ける計画が地方創生力やグローバル化に対応できる人材発掘に欠かせない。

実践家である新教育長のお考えを伺いたい。教育長 発達障害を抱えている子ども達も増えており、園・小・中・高を密にしている自立支援、生涯学習の充実を図った上での「適時適育」も必要と思う。その上で、世界的視野に立ちながらも起業したり、町の機関に勤めたりする地域に根付いた行動ができる「グローバル」な金山人の育成に努めたい。

校内テスト以外へのチャレンジの成果は 岸議員 スポーツや文化活動面での成果は公表されても、学習面での成果が見えない。具体的例があるのか。教育長 26年度に、小

6・中1年生で参加した山形県の算数・数学チャレンジテストで、小学生1名、中学生1名がともに優秀賞を得た。また、小6年生の合格率は飛躍的にアップし、平均点数では、前年の60点から75点上がった。論理的思考を深め、算数の学力に傾注できるよう、この検定には小5年生にもチャレンジしてもらう計画である。

ネット自主学習を  
NIE教育で

金山中	3小学校
56名	27名
全生徒の	
30.7%	8.7%
3人に1人	12人に1人

従来保護者向け勉強会に比べ、機器の保有者はどう変化しているか。また、子ども達自身で問題を探るNIE教育の推進を!!



新聞活用授業

強会に加え、一般新聞から学ぶ「NIE教育」の一環として学校・学級新聞での周知と啓蒙にも力を入れていきたい。一定のルールを作る等、具体策も考える。(その他、全国学力調査の非公開の背景や内容について質した。)

見逃すな英才教育。ネット教育はNIE学習で訓練できるのでは？

回答 NIE教育もワンランク上を目指す学習も更に研究する

県立新庄病院  
改築実現へ第一歩

回答 早期実現にタイムリーに取り組む



小野寺賢一議員

小野寺賢一議員 圏域住民が熱望していた県立新庄病院の改築に向け、県では検討委員会を発足させることとし、500万円の予算が計上された。今の病院は、駐車場が狭く、ランドレーポイントも東山まで行かなければならない。是非、新庄・最上圏域住民に新しい風を吹かせていただきながら早期改築の実現を願う。

町長 まず、長い間県立新庄病院の改築にあたりご尽力いただいたことに感謝を申し上げるとともに敬意を表し

たい。知事が改築に向けた検討委員会の設置を明言したことから、さらなる要望活動を進めながら、できる限りタイムリーな取り組みが必要である。新庄・最上に安心して住むために早期実現に向けた取り組みと、町民からご支援をいただきたい。



早期改築が望まれる県立新庄病院

り、昭和58年度から平成17年度にかけた事業期間23年、総延長約37キロ、総事業費166億円で整備された道路である。現在は、県道や市町村に移管されたりしている。新庄市の一部区間は、急峻な山間をとおり雪崩防止対策がとられていない、



冬期間閉鎖されるスーパー農道（新庄市内）

冬期間閉鎖になっている現状にある。県で管理してもらえないかなど最上広域の理事会あたりで諮ってみて、賛同が得られれば開発協議会などで要望していくことも可能であるが、冬期間の交通をいかに確保するかが課題ではないか。